

昨春秋の北京アジア大会では銀メダル、また、今年の5月、福岡で開催された第8回アジア女子サッカー選手権では、第1回ワールドカップ(11月、中国・広州)への出場権を獲得するなど、躍進著しい日本女子サッカーチーム。そのチームを様々な面から支えている監督、鈴木保さんにお話を伺いました。

—いつ頃から女子選手の指導を始められたのですか。

「日産サッカー部で、男子のコーチを10年ほどやっていました。1985年に女子のサッカー部が設立されることになり、こちらの指導をしてみたいかと誘われたのがきっかけです。それまで女子のサッカーなど、見たこともありませんでした。—女子を指導するということで特に気をつけたことは。」

「初めの頃は、男子なら平気で言うことでも、女子にはそこまで言うてはいけなくて遠慮していたことがあります。例えば、ミスをしてもしからなかったり。でも、これは、選手の方からいやがられました。しかるときは、ちゃんとしかってほしい、女子だからと区別してほしくない、と」

—それからは男子と同じようにされたのですか。

「同じというより、以前よりもきめ細かく指導するようにになりました。選手たちは、わからないこ



▲「女子サッカーに関われてよかった」と鈴木さん

選手から教えられることがたくさんあります。

日本女子サッカー監督

すずき たもつ
鈴木 保さん

1947年4月29日、埼玉県生まれ。小学生の頃からサッカーに親しみ、浦和市立高校、立教大学と選手として活躍。大学時代はキャプテンを務める。72年、日産自動車入社。選手としてプレー、74年からはコーチ。85年、日産女子サッカー部設立とともに、それまで全く未知の世界であった「女子サッカー」に指導者として携わる。89年秋、日本女子代表チームの監督に就任。家族は妻と1男。趣味は音楽鑑賞、水泳。

とはどんな聞いてくる。とにかくうまくならない。サッカーに対してとてもひたむきなんです。女子選手だからといって、甘くみてはいられませんが」

—男性の指導者にとって、生理のこととか、精神的サポートの面で難しい点があるのでは、という声もありますか。

「とにかく選手とよく話すようにしています。生理のことやちゃんと話しますよ。プライベートな話もします。またチームの中で、年上の選手が若い選手に色々アドバイスしてくれるので、とても助かっています。とにかくコミュニケーションをうまくとることですね。これは何も女子選手に限ったことではなく、男子に対しても大切なことじゃないですか」

—監督ご自身、女子の指導をするようになって変わられたことはありませんか。

「視野が広くなりました。違う環境に入ることでも色々な意見を聞くことができます。ですから選手にもよく聞いています。色々な人と話をしなさい、色々なことをしなさいと」

—先のアジア選手権では、見事、ワールドカップの出場権を得られました。勝因は。」

「技術的な面では、北京アジア大会や、その他の国際大会の戦績から、何とか行けるのではない

かと思っていました。それが大会直前に、主将の木岡選手が足首を骨折してしまい大変なことになったと思いましたが、このことがかえって選手たちの奮起につながりました。彼女を絶対、ワールドカップへ連れて行くんだ、と。それにしても、彼女たちのたくましさには驚かされました。出場権のかかった強敵の台湾戦で、それもゴールキーパーと1対1の対決となるPK戦の、最後の最後の一本を決めてしまうのですから」

—今、世界では、どのような国が強いのですか。

「イタリア、フランス、北欧勢、中国、アメリカもがんばっています。技術面では日本も決して負けていないのですが、外国勢の高さ、スピードにどう対処するかが大きな課題ですね」

—日本の女子サッカーが今後、より発展していくために望んでいることは。」

「これから良い選手が大勢出てくるでしょう。その時に、彼女たちが安心してプレーできる環境があること、つまり経済的、精神的なサポートがしっかりしていることが必要です。またジュニア選手の育成、例えば積極的な国際試合への参加も必要ですね。さらに現役引退後は指導者として彼女たちを積極的に登用していくこと。それと、サッカーは「サッカー」として見てほしい。マスコミの方が取材してくれるのは大変嬉しいのですが、女子、スポーツという、ローアングルで写真を撮ったり、サッカーとは関係のない観

点で取材をしたりということがあります。試合時間が若干短い以外、ルールは男子と全く同じです」

—それはサッカー以外の種目にも言えることですね。

「よく、女子の指導は大変でしょう、と言われるますが、私は全く感じません。男とか女とかよりも、まず、一個の人間と接するわけですから。みんなそのスポーツが好きなんです。私は、女子サッカーに関われてほんとによかったと思います。選手は、とにかくみんな明るくて、たくましい。反面、試合前に、緊張をほぐすためか、選手同士で髪を編んでいるところなども見られますが、いい光景ですね。監督という立場にありますが、選手たちから教えられることがたくさんあります。それにしても、みんなたくましい。なぜあんなにもたくましいのか、その訳を知りたいと思ってるのですが……」

◇

1週間後に岡山での合宿、そしてそのあとすぐに中国遠征を控えている大切な時にもかかわらず、快く取材に応じてくださいました。11月のワールドカップでは、ベスト4進出が目標とか。勢いに乗っている日本女子サッカーチーム、きっとすばらしい試合をすることでしょう。活躍を期待しています。

(91年7月24日取材・聞き手 W S F ジャパン会員 高橋昭子)



Noble

美しいプロポーションのために
ノーブル シェイプアップ ファンデーション

- 綿にカバードヤーン使用で、伸縮性、通気性、保溫性に優れ、気持ちよく、楽に着られます。
- 人間工学的なパターンづくりと、伸度バランスに優れたパワーネット編みで着くずれしません。
- どんな体型の方でもぴったりフィットの豊富なサイズ。

●セット内容：ブラジャー2点 / ウエストニッパー2点 / ガーデル2点 / スリーピングパンツ2点 / ショーツ4点 / パンティストッキング4点 合計6種16点 定価217,200円

●ノーブルシェイプアップファンデーションは、お近くの美容室・エステティックサロンでお求め下さい。

総発売元 **滝川株式会社**
〒111 東京都台東区五ツ道3-2-1 TEL 03-3845-0737(ノーブル直通)